

ERASMUS MUNDUS-EASED 第3回（最終回）派遣募集

募集期間延長のお知らせ（2015年12月31日締切）

—欧州パートナー大学との博士課程学生，ポスドク研究者，教員の交流事業—

1. はじめに

欧州委員会の交流事業「ERASMUS MUNDUS 計画 2013-2017」におきまして、本学を含む欧日韓の12の高等教育機関が企画・提案したEASED（Euro-Asian Energy Development）プログラムが採択されています。

Erasmus Mundus EASED（EM-EASED）公式ホームページ：

http://www.ecp.fr/em_eased

EM-EASED Facebook ページ：

<https://www.facebook.com/pages/Erasmus-Mundus-EASED/651991544845788>

2. 第3回（最終回）派遣募集

第3回目（最終回）の募集は、2015年12月31日（パリ時間24:00）に延長され、下記のホームページより応募できます。

https://eramundus.ecp.fr/em_eased/positions

派遣プロジェクトへの応募を希望する博士課程学生，ポスドク，教員は、各パートナー校の Position Offer を参照し、この期間内に上記のホームページ経由で直接応募を行って下さい。採択された場合には、2016年1月～12月の期間中に、派遣を開始する必要があります。

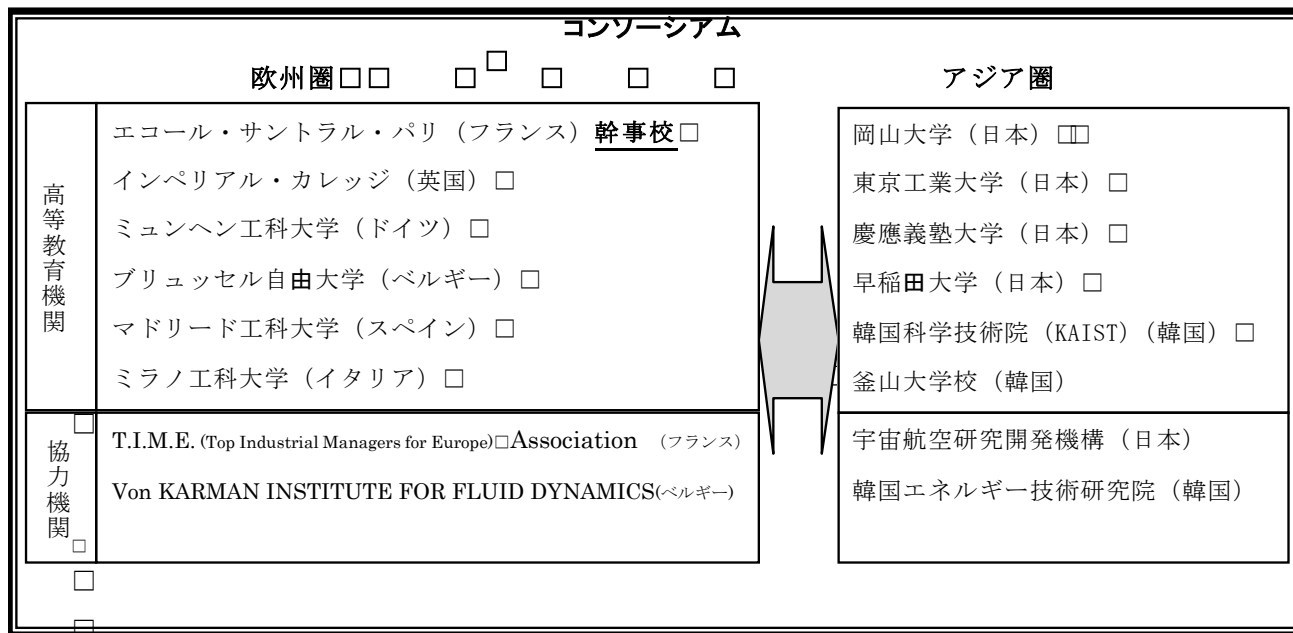
3. EM-EASED プログラムとは

「エラスムス・ムンドゥス（ERASMUS MUNDUS）」計画は、欧州の大学を世界に開かれた機関にし、欧州以外の地域との学生・学者の相互派遣を通して欧州の高等教育の質を高めることをとしており、高等教育分野における教育機関の連携と交流を促進し、人與人、また異文化間の対話と相互理解を促進するための計画です。

2013年～2017年を対象としたエラスムス・ムンドゥス計画の助成対象の中に、欧州と欧州以外の教育機関同士の協力パートナーシップの構築を目指す ERASMUS MUNDUS-EASED (Euro-Asian Energy Development) プログラム（略称 EM-EASED）があります。本学を含む以下の12の高等教育機関と4の協力機関から構成されるコンソーシアムのプログラムが新規に採択されました（予算総

額 124 万ユーロ.)

<参加機関>□



4. 交流事業の内容

欧州のパートナー (6校+2機関) と、東工大を含めた日本・韓国のパートナー (6校+2機関) との間で、博士課程学生、ポスドク研究者、教員の交流を行います。以下のスケジュールで、合計3回の募集がなされます。

1回目の募集 ~~2014年1月～2月, 2014年3月末選考, 最も早くて2014年5月から派遣 (終了)~~

2回目の募集 ~~2014年9月～10月, 2014年11月選考, 最も早くて2015年1月から派遣 (終了)~~

3回目の募集 2015年5月～12月末, 応募後随時選考, 2016年1月～12月の間に派遣 (今回募集)

期間中 (2014-2017) での本学の受入・派遣枠 (予定数) は、以下のようにしております。

(受入) 博士課程学生 3～5名,	ポスドク 1～2名,	教員 2名
(派遣) 博士課程学生 2名,	ポスドク 1名,	教員 1名
(期間と支援内容 [概要])		
<u>博士課程学生 (6～12ヶ月)</u>	<u>ポスドク (10ヶ月)</u>	<u>教員 (3ヶ月)</u>
-生活費 1500 ユーロ/月	-生活費 1800 ユーロ/月	-生活費 2500 ユーロ/月
-滞在中の健康保険	-滞在中の健康保険	-滞在中の健康保険
-往復航空券(最大 2000 ユーロ)	-往復航空券(最大 2000 ユーロ)	-往復航空券(最大 2000 ユーロ)

各パートナー校において受入可能な研究テーマ・領域, 期間, 学生／研究者等の条件 (Position Offer) は, ECP (École Centrale Paris, 幹事校) の EM-BEAM のホームページにおいて掲載されています.

https://eramundus.ecp.fr/em_eased/positions

5. 欧州パートナー校からの受入

本学の Position Offer には, T2R2 の教員情報ホームページ (http://t2r2.star.titech.ac.jp/index_en.html) のリンクを掲載しており, 欧州からの応募者は T2R2 を通じて受入教員を探すこととなっています. その上で, 本学への志望者は, 窓口教員 (クロス教授, 福田准教授, 松本准教授) に問い合わせをしてもらうことになっています. 志望内容に応じて各先生に受入の可能性についてご都合をお伺いさせていただきます. あるいは, HP を見て, 応募者が各先生に直接コンタクトを取ることもあるかと思いますが, その節は窓口教員にご連絡いただくとともにご対応をお願いいたします.

6. 欧州パートナー校への応募

本プロジェクトにより欧州パートナー校への派遣を希望する本学の学生・ポスドク, 教員は, EM-EASED のホームページ (https://eramundus.ecp.fr/em_eased/positions) より応募手続きを行って下さい. 応募書類は英語で作成し, ファイルサイズが 10 メガバイトを超えないようにして下さい. 採否結果は ECP (幹事校) オフィスから随時 e-mail で送付されます. 以下は必要書類等の概要です. 詳細についてはホームページをご参照ください.

6.1. 博士課程学生

- (1) 対象: 日本国籍を持った博士課程学生 (進学予定者も含む)
- (2) 滞在期間: 6 カ月～12 カ月
- (3) 給付金等: 旅費(最大 2000 ユーロ), 滞在費(月額 1500 ユーロ), 保険費用
- (4) 必要書類
 - ① 有効なパスポート(顔写真のページ)のコピー
 - ② 応募適格性証明資料=博士課程在籍証明書
 - ③ 卒業証明書及び修士課程修了証明書
 - ④ 英語能力証明書 (TOEFL 等第三者機関のもの, 又は在籍大学からの英語能力レベル証明書)
 - ⑤ 履歴書, 業績リスト (メールアドレスを必ず記すこと),
 - ⑥ 目的・研究計画
 - ⑦ 指導教員等からの推薦状
- (5) その他: 場合によってはインタビューが行われることがある.

6.2. ポスドク研究者

- (1) 対象：日本国籍を持ったポストドク研究者（過去2年間に博士学位を取得していること）
- (2) 滞在期間：10 カ月
- (3) 給付金等：旅費(最大 2000 ユーロ), 滞在費(月額 1800 ユーロ), 保険費用
- (4) 必要書類
 - ① 有効なパスポート(顔写真のページ)のコピー
 - ② 応募適格性証明資料=在職証明書
 - ③ 修士課程修了証明書
 - ④ 英語能力証明書 (TOEFL 等の第三者機関のもの, 又は在籍大学からの英語能力レベル証明書)
 - ⑤ 履歴書, 業績リスト (メールアドレスを必ず記すこと),
 - ⑥ 目的・研究計画
 - ⑦ 指導教員等からの推薦状
- (5)その他：場合によってはインタビューが行われることがある.

6.3. 教員

- (1) 対象：日本国籍を持った教員
- (2) 滞在期間：3 カ月
- (3) 給付金等：旅費(最大 2000 ユーロ), 滞在費(月額 2500 ユーロ), 保険費用
- (4) 必要書類
 - ① 有効なパスポート(顔写真のページ)のコピー
 - ② 応募適格性証明資料=在職証明書
 - ③ 履歴書, 業績リスト (メールアドレスを必ず記すこと),
 - ④ 目的・研究計画
- (5) その他：場合によってはインタビューが行われることがある.

7. 問い合わせ先（窓口教員）

メールアドレス em-eased@plan.cv.titech.ac.jp に送信頂くと、窓口教員全員に転送されます.

- ・ J.S. Cross (理工学研究科工学基礎科学講座・教授, cross.j.aa@m.titech.ac.jp)
- ・ 福田大輔 (理工学研究科土木工学専攻・准教授 [代表窓口], fukuda@plan.cv.titech.ac.jp)
- ・ 松本隆太郎 (理工学研究科通信情報工学専攻・准教授, ryutaroh@it.ce.titech.ac.jp)
- ・ 田崎裕美 (理工学研究科工学系国際連携室・国際交流コーディネーター, tasaki.h.aa@m.titech.ac.jp)
- ・ 栗山靖子 (理工学研究科工学系国際連携室・国際交流コーディネーター, kuriyama.y.ad@m.titech.ac.jp)

以上